

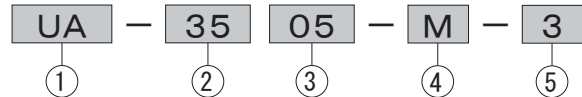
概要

- 整流子モータ、3位置電磁弁、パイロットチェック弁、圧力スイッチを組合せた構造です。
- クランプアクチュエータを制御する専用パワーユニットです。
- スイッチ操作でクランプ、アンクランプ制御ができます。
- 最高圧力35Mpaを得る事が出来ます。
- 自動的に圧力検知してモータを停止しますので、無駄な電力消費はありません。

特長

1. 小形整流子モータの採用により、100V電圧で何処でも使用出来ます。
2. 小形軽量化により使い易くなっています。
3. 高性能、可搬性を重視した設計になっています。
4. 省エネ、安全設計になっています。
5. 油圧が35Mpaを越えると自動的に安全弁が作動し、過度の圧力が加わらない構造です。
6. 圧力スイッチは外部から簡単に調整できます。
7. 小形電磁弁の使用で作業の自動化を可能にしました。

モデル番号の構成



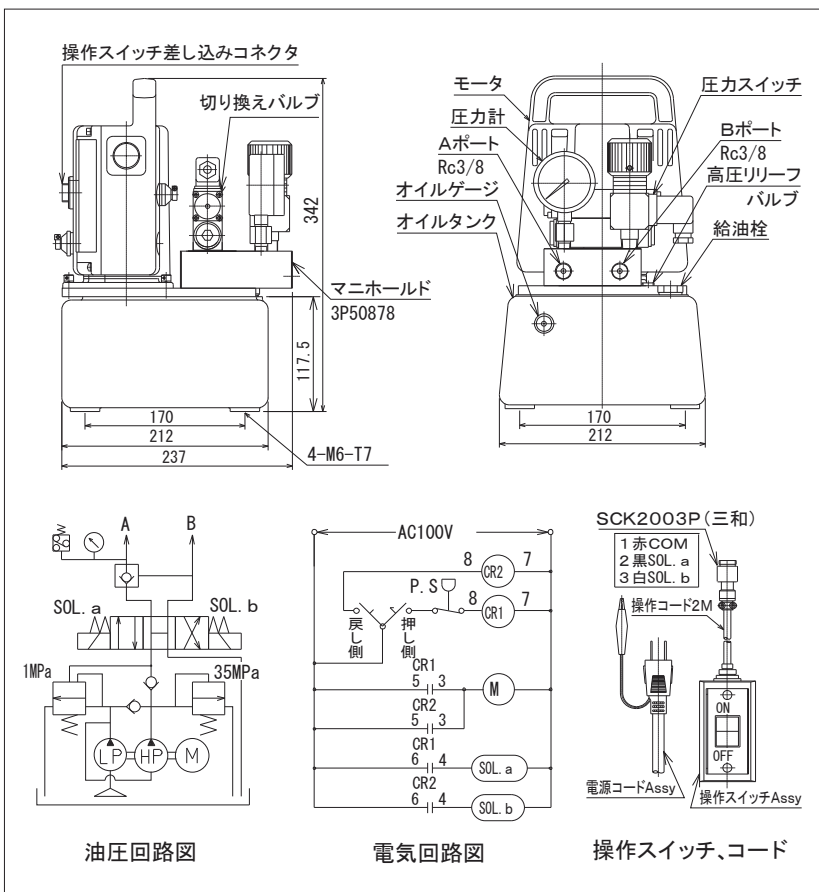
- ① 形 式
- ② 最高使用圧力: 35MPa
- ③ 吐出量: 0.5(実吐出量 0.44 L/min)
- ④ 操作コントローラ: 付はM、無は無記号*1
- ⑤ ホース長さ: 標準は3m(特殊長さも製作します)*2

(注) *1: 操作コントローラ無しの場合は電気配線がされていません。
*2: ホースは内径2mm、外形5mmを使用し、ワイヤーブレイド付となっています。継手サイズはRc1/8です。

仕様

モータ	形式	整流子	吐出圧力	低圧時	1.0 MPa	油タンク	全油量	3.0 L
	容量	0.45 KW		高圧時	35 MPa		有効油量	2.0 L
質量	電源	AC100V単相	吐出量	低圧時	2.5 L/min	使用油	石油系作動油 VG-32	
		19.0 Kg		高圧時	0.45 KW			

UA形寸法



作動説明

- ### 圧力設定
- 圧力スイッチにて圧力を調整してください。
 - 圧力スイッチは差圧一定タイプです。
 - 差圧を調整する場合はご連絡ください。
- ### 配管上の注意事項
- 配管内に異物が入らない様に接続してください。
 - 配管後エア抜きをしてください。
 - 耐圧配管材を選定してください。
 - 油漏れの無い事を確認してください。
 - 配管材、マニホールドは洗浄して、切粉、異物を除去してください。
- ### 油量
- 作動油 (VG-32) の量は規定レベル以上で使用してください(作動油はユニットに付属しています)。
- ### 自動化電気回路
- 他の機械と連動して使用する場合、次の様な回路にしてください。
- クランプ制御
 1. モータON、電磁弁SOLa側ONでA側ポートから油圧が供給される。
 2. クランプ圧を圧力スイッチが検知し、SOLa、モータがOFFして圧力を保持します。
 3. 圧力が低下した時は圧力スイッチがONしますので、これによりモータが再起動しSOLaがONとなる様にしてください。
 - アンクランプ制御

モータ、電磁弁SOLbをONとし、時間経過後共にOFFにしてください。